

## JICA「稲作技術向上コース」佐渡市視察研修開催要領

### 1 趣旨

本研修コースは、開発途上国の若い農業技術者に、稲作に関する知識・技術及び普及技術・手法を習得させ、自国所属組織内の業務改善を図ること等を目的とし、主要都道府県の稲作技術や地域の取組等を習得してきたところである。

このたび、新潟県においては、佐渡市における環境保全型農業の稲作がどのような経過を経て「朱鷺と暮らす郷づくり制度」として確立・発展し、朱鷺米の生産・販売の取組に至ったか、また、今後の発展の展望等を学ぶことにより、研究員が自国での稲作発展振興について考える上での糧となることを期待し、本研修を実施する。

### 2 主催

一般社団法人 海外農業開発協会  
(事務局 JICA 筑波センター)

### 3 参加者

JICA 筑波センター研修員 (アジア・アフリカの行政職員や研究員) 10 名  
JICA 筑波センター研修担当 2 名

### 4 日時

平成 30 年 8 月 20 日 (月) 午前 9 時から午後 2 時まで

### 5 会場

佐渡市役所会議室、及び現地ほ場

### 6 内容

「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」と関係機関の取組について (仮)

#### (1) 室内研修 (9:00~12:00)

- ア 認証制度の概要及び推進体制
- イ 制度設立の経過、現状及び今後の取組方向等
- ウ 認証米の生産・販売の取組
- エ 栽培技術、食味・品質向上の取組等
- オ その他

#### (2) 現地研修 (13:00~14:00)

認証米栽培ほ場の視察

### 7 その他

研修先への移動はバスを利用。研修は、逐次通訳での進行形式。

### 8 お問い合わせ

一般社団法人 海外農業開発協会 (事務局 JICA 筑波センター)  
TEL & FAX : 029-838-0491